第12講　幕政の安定と文治政治
PART4 元禄文化

Chapter 1　元禄期の文学・芸能・美術の発達

目標
元禄文化の特色について知ろう。
大名庭園が盛んに作られたのはなぜか考えよう。

1　文学・芸能

〔1　　　　　　〕は，**上方（京都・大坂）の富裕な町人や武士が中心**の文化。

文学では，現世を“浮き世”とする肯定的な風潮が一般化，

人間性の追求に主眼が置かれ始めている。

※鎖国体制が確立したことで外国の影響が少なくなり，日本独自の文化が成熟。

①文学

A　〔2　　　　　　〕→**浮世草子**

好色物『**好色一代男**』，武家物『武道伝来記』『武家義理物語』，

町人物『**日本永代蔵**』『世間胸算用』など。もとは談林俳諧の俳人。

B　〔3　　　　　　〕→**蕉風〔正風〕俳諧**

「さび・かるみ・しおり・ほそみ」で示される俳句。俳諧紀行文『**奥の細道**』など。

C　〔4　　　　　　〕→**人形浄瑠璃・歌舞伎の脚本**

世話物〔心中物〕『**曽根崎心中**』，時代物『**国性爺合戦**』など。

松尾芭蕉

②芸能

A　〔5　　　　　　〕→現在の文楽の源流

近松作品は，

語り＝**竹本義太夫**（**義太夫節**として独自に音曲化），

人形遣い＝辰松八郎兵衛で大坂の竹本座において人気を誇った。

B　〔6　　　　　　〕→江戸・上方には常設の**芝居小屋**が置かれた。

野郎歌舞伎の時代となり，**坂田藤十郎**（上方，和事の名手），

芳沢あやめ（上方，代表的な女形），**市川団十郎**（江戸，荒事の名手）などが活躍。

2 元禄美術

①建築

東大寺大仏殿（大和国），善光寺本堂（信濃国）など。

②庭園→廻遊式庭園

後楽園（江戸，水戸藩），**後楽園**（備前国，岡山藩），六義園（江戸，柳沢吉保）など。

③絵画

A　**狩野派**

引き続き幕府御用絵師として画壇に君臨するが，マンネリズムにより衰退。

B　**土佐派**

土佐光起が朝廷絵所預として土佐派を再興するが，画風は停滞。

C　**住吉派**　『洛中洛外図巻』の**住吉具慶**（如慶の子）が土佐派に対抗し分離。

江戸に下り幕府御用絵師となり大和絵を広めるが，のち創造性に欠け衰退した。

D　**琳派**

京都の〔7　　　　　　　〕が，俵屋宗達の装飾的な画法を取り入れて創始。

装飾画において光琳模様を完成。代表作『**紅白梅図屛風**』『**燕子花図屛風**』。

※光琳は蒔絵『**八橋蒔絵螺鈿硯箱**』も制作。

E　**浮世絵**→民衆的風俗画

〔8　　　　　　　〕が浮世絵版画を創始。当時，一枚絵は少なく，

多くは絵本・挿絵本。代表作は肉筆画『**見返り美人図**』。

F　工芸・その他

あ　陶磁器

〔9　　　　　　　〕が上絵付法をもとに**色絵**を完成，**京焼**の祖となる。

代表作『**色絵藤花文茶壺**』。

※仁清に学んだ**尾形乾山**（光琳の弟）も装飾的で高雅な作品を残す。

い　染物　京都の**宮崎友禅**が**友禅染**を創始。のちに金沢で加賀友禅も起こる。

う　鉈彫　ノミで彫った跡を木の表面に残す，荒削りで素朴な作品。

円空が蝦夷地を含む全国を行脚し，各地で多数の仏像（円空仏）や神像を制作。

代表作『両面宿儺像』『護法神像』。

まとめ

元禄文化は，上方の富裕な町人や武士が中心の文化である。

将軍の御成や藩主どうしの交流が増え，大名庭園が盛んに作られた。

Chapter 2　諸学問の発達

目標
儒学の諸学派について知ろう。
諸学問が発達したのはなぜか考えてみよう。

1　儒学の隆盛（文治政治の影響）

①［1　　　　　　］派→**京学**

藤原惺窩が創始し，**林羅山〔道春〕**により広まる。その後，林家からは羅山の子**林鵞峰〔春斎〕**と孫の**林鳳岡〔信篤〕**が出る。ほかに石川丈山，松永尺五が藤原惺窩の門弟。

※尺五の門弟が**木下順庵**，その門弟が**新井白石・雨森芳洲・室鳩巣**。

②**朱子学派→南学**〔海南学派〕

南村梅軒が創始，土佐の**谷時中**が継承し学派を確立。

その門弟に**野中兼山**や，**垂加神道**を唱えた［2　　　　　　］がいる。

③［3　　　　　　］派

明の**王陽明**が創始。朱子学の知識偏重を批判，実践を重視し“知行合一”を説き，幕府に警戒された。日本陽明学の祖は“近江聖人”［4　　　　　　］。

弟子の**熊沢蕃山〔了介〕**は池田光政に仕え岡山藩家老となるが，『**大学或問**』で武士の帰農・参勤交代の緩和を主張し幕政を批判。

幕府により下総国古河に幽閉される。

④［5　　　　］派

孔子・孟子の原典への復帰を主張し，朱子学（朱熹）と陽明学（王陽明）を批判。

A　［6　　　　　　］

『聖教要録』『中朝事実』を著すなど，独自に**聖学**を唱え朱子学を攻撃，幕府により播磨国赤穂に流される。士道の大成者としても有名。

B　［7　　　　　　］→その子が東涯

京都に私塾**古義堂**を開設し，**古義学派〔堀川学派〕**を創始。

荻生徂徠

C　［8　　　　　　］

江戸に私塾**蘐園塾**を開設し，**古文辞学派〔蘐園学派〕**を創始。柳沢吉保のち８代将軍吉宗に仕える。吉宗の諮問に答え『**政談**』を献じ，**経世論**を展開。

D　**太宰春台**

師の荻生徂徠の経世論を継承・発展させ，『**経済録**』『経済録拾遺』を著す。

⑤**折衷学**派

先行の諸学説を選択・折衷して正しい解釈に達しようとする学派。

⑥**考証学**派

経書の解釈を，一定の思想的立場から行うのではなく，

確実な典拠に基づき実証的かつ客観的に行おうとする学派。

2 諸学問の発達（儒学の発達による刺激）

①歴史学

林家の林羅山・**鵞峰**父子が幕命により『**本朝通鑑**』を編纂。

水戸藩では徳川光圀が明から朱舜水を招き，江戸の彰考館で『**大日本史**』を編纂。

※［9　　　　　　　］は，『**読史余論**』『**古史通**』『藩翰譜』を著す。

②**本草学**→薬学を中心とする博物学

［10　　　　　　　］が『大和本草』を著す。

また，**稲生若水**が加賀藩主前田綱紀に仕え『**庶物類纂**』を編纂し，死後に完成した。

③**和算**→測量・商取引などの必要から発達した日本独自の数学

吉田光由は和算・算盤の普及に功績があり『**塵劫記**』を著す。

また，［11　　　　　　　］は『**発微算法**』を著し世界的に評価が高い。

④天文学・暦学

1684年，**渋川春海〔安井算哲〕**が**貞享暦**を完成し，幕府の天文方に任命される。

⑤医学

理論より実践中心の古代漢方医学が**古医方**で，京都の名古屋玄医が日本での先駆者。

⑥洋学の先駆

長崎の**西川如見**は『**華夷通商考**』を著す。また，新井白石は屋久島に潜入した

イタリア人宣教師シドッチを尋問し，『**采覧異言**』『**西洋紀聞**』を著す。

⑦国文学の研究→国学の先駆

幕府の歌学方**北村季吟**が『源氏物語湖月抄』を，

中世歌学の伝統を排除した**戸田茂睡**は『梨本集』を著す。また，［12　　　　　　　］は，

下河辺長流の影響を受け，徳川光圀（水戸藩）の依頼で『**万葉代匠記**』を著す。

まとめ　儒学は，朱子学・陽明学・古学・折衷学・考証学に分かれている。

文治政治を背景に儒学が発達し，それに刺激されて諸学問が発達した。

第12講 PART4 確認問題

1 近松門左衛門の時代物と呼ばれる作品はどれか。

① 『日本永代蔵』 ② 『国性爺合戦』
③ 『曽根崎心中』 ④ 『好色一代男』

2 上方における歌舞伎で，和事の名手と呼ばれたのはだれか。

① 坂田藤十郎 ② 芳沢あやめ
③ 市川団十郎 ④ 竹本義太夫

3 尾形光琳の作品はどれか。

① 『見返り美人図』 ② 『風神雷神図屛風』
③ 『燕子花図屛風』 ④ 『洛中洛外図巻』

4 上絵付法をもとに色絵を完成させ，京焼の祖となったのはだれか。

① 尾形乾山 ② 本阿弥光悦
③ 酒井田柿右衛門 ④ 野々村仁清

5 朱子学派のうち，京学を創始したのはだれか。

① 林羅山 ② 山崎闇斎
③ 谷時中 ④ 藤原惺窩

6 古学派のうち，古文辞学派〔蘐園学派〕を創始したのはだれか。

① 中江藤樹　② 伊藤仁斎
③ 荻生徂徠　④ 山鹿素行

7 銅・鉱・植物の分類や来歴などを述べた『大和本草』を著したのはだれか。

① 貝原益軒　② 関孝和
③ 吉田光由　④ 稲生若水

8 徳川光圀（水戸藩）の依頼により契沖が著したのはどれか。

① 『西洋紀聞』　② 『万葉代匠記』
③ 『華夷通商考』　④ 『梨本集』

第12講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：②　①の『日本永代蔵』は**井原西鶴**の町人物，③の『曽根崎心中』は近松門左衛門の世話物〔心中物〕，④の『好色一代男』は井原西鶴の好色物。

2 解答：①　②の芳沢あやめは上方における代表的な女形，③の**市川団十郎**は江戸における荒事の名手，④の**竹本義太夫**は人形浄瑠璃の語り手。

3 解答：③　①の『見返り美人図』は**菱川師宣**，②の『風神雷神図屛風』は俵屋宗達，④の『洛中洛外図巻』は**住吉具慶**の作品。

4 解答：④　**野々村仁清**の代表作は**『色絵藤花文茶壺』**。①の**尾形乾山**は尾形光琳の弟で，野々村仁清に学んだ。②の本阿弥光悦と③の酒井田柿右衛門は江戸時代初期に活躍した。

5 解答：④　①の**林羅山**は京学を広めた。②の**山崎闇斎**は南学派に属し垂加神道を唱えた。③の**谷時中**は南学を確立した。

6 解答：③　①の**中江藤樹**は日本陽明学の祖。②の**伊藤仁斎**は古義学派〔堀川学派〕を創始した。④の**山鹿素行**は独自に聖学を唱えた。

7 解答：①　②の**関孝和**は『発微算法』を著し，和算の発達に貢献した。③の**吉田光由**は和算・算盤の普及に功績があり『塵劫記』を著した。④の**稲生若水**は『庶物類纂』を編纂した。

8 解答：②　①の『西洋紀聞』は**新井白石**，③の『華夷通商考』は**西川如見**，④の『梨本集』は**戸田茂睡**の著書。